

ふじみみ 4月号



経営理念

練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行い、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

富士見台デイサービス

センターからのお知らせ

～ようこそ富士見台デイへ～

富士見台デイでは、新たに1名の職員が勤務することになりました。皆様にご紹介したく、“ふじみみ4月号”にて職員紹介させていただきます。4月1日には人事異動によりさらに1名の介護士が転入してきます。また改めてご紹介いたします。新たに富士見台デイの一員になったのは、土支田デイでの勤務経験がある“久保田 紀恵(くぼた のりえ) 介護士”です。

【久保田介護士へのインタビュー】

所 長：富士見台デイのお客様やそのご家族様へのメッセージをお願いします。

久保田介護士：こんにちは久保田です。まだまだ半人前ですが、皆様に一日を楽しく過ごして頂けるように努めてまいります。よろしくお願いいたします。

所 長：今後の決意表明をしてください。

久保田介護士：お客様に気持ちよく過ごして頂けるように、心地よい空間を提供できる介護士を目指します！

所 長：今の気持ちを漢字一文字で表現してください。

久保田介護士：『楽』毎日が新しい発見で、ドキドキワクワク楽しいです。

所 長：令和5年度は、久保田介護士の入職と4月1日付で転入してくる職員を含め41名(内送迎員11名)になります。令和5年3月13日からマスクの着用など、個人の判断に委ねられることになりましたが、デイサービスのような高齢で基礎疾患のある方が利用する施設においては、これまで通りの基本的な感染防止対策の徹底が必要になります。皆様に安心してご利用いただくためにもマスクの着用など、基本的な感染防止対策継続へのご理解とご協力を改めてお願い申し上げます。



インタビューした人
(所長 中山翔平)

約3年ぶりに“運営推進会議&家族懇談会” をセンター内で開催することができました

コロナ発生後の3年間は、書面開催を余儀なくされてきましたが、3月11日（土）運営推進会議と家族懇談会を現地開催することができました。約3年ぶりにセンター内を見て、そして感じていただける機会になり、日常を取り戻しつつあることを実感する会になりました。参加者の方々から生のご意見やご要望を直接聞くことができ、この生の意見交換こそ地域に開かれた施設運営であることも再確認する機会になりました。年度末のお忙しい時期に参加して下さい、改めて感謝申し上げます。なお、“運営推進会議&家族懇談会”の議事録と配布資料はホームページ上に掲載していますので、よろしければ[富士見台デイ](#)と検索してください。



センターの見学会



意見交換の様子

🌸 さくら餅作り 🌸

コロナ前を思い出す自立支援活動の復活

3月3日（金）“ひな祭り”の行事として、さくら餅作りをしました。料理作りなどの自立支援活動は、コロナ前頻繁に行っていましたが、この約3年間は感染防止対策のため自粛していました。With コロナ時代になり、活動を少しでも楽しんでいただくために職員間で検討を重ね、今回の“さくら餅”作りになりました。男女問わず、参加された皆様が笑顔でさくら餅を作り、そして、温かい緑茶と一緒に美味しくいただくことができました。令和5年度は、料理作りなどの自立支援活動を充実させていきたいと考えております。ぜひ楽しみにしてください。



富士見台デイ 2月ご利用状況について

令和5年2月の一般型デイサービスセンターをご利用のお客様は82名、認知症対応型デイサービスセンターをご利用のお客様は14名となっています。

【一般型（定員40名）】

利用率	平均介護度
75.1%（約30名/日）	2.4

3名の方が新たにご利用を開始されました。

【認知症対応型（定員12名）】

利用率	平均介護度
53.5%（約6.4名/日）	4.1

空席があります。臨時や振替の利用承ります。

富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子をブログでもお知らせしています。
“富士見台デイ”と検索してください。

富士見台デイ

検索